

# 子宮頸がん (HPV) ワクチンのキャッチアップ接種は 令和7年3月で終了します

問 健康増進課 健康増進係 ☎ 92-2045

子宮頸がん (HPV) ワクチンの積極的な勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方に対して公平な接種機会を確保する観点から、積極的な勧奨を差し控えている平成25年～令和3年度の間定期接種の対象であった方に、従来の定期接種対象年齢を超えて行う「キャッチアップ接種」を令和4年4月から令和7年3月31日までの3年間行っています。

令和7年3月31日までにすべての接種を完了するためには、令和6年9月30日までに1回目の予防接種を完了しなければなりませんので、接種を希望される対象の方は、体調の良い時に早めに接種を受けられるようお願いします。

## ○子宮頸がん (HPV) ワクチンについて

### 【ワクチン接種の効果】

HPV (ヒトパピローマウイルス) は、ごくありふれたウイルスで、種類は200以上にも及び、性交渉を経験する年頃になれば、男女を問わず、多くの人々がHPVに感染します。

特に、子宮頸がんの主な原因はHPVの感染であると知られています。ワクチンとなっているHPV16、18型の感染が子宮頸がんの原因の50～70%を占めています。更に31、33、45、52、58型を加えた7種類となると原因の80～90%にもなります。

HPVワクチンを導入し、HPV感染を予防することで、子宮頸がんの前がん病変や子宮頸がんそのものを予防できることが分かっています。

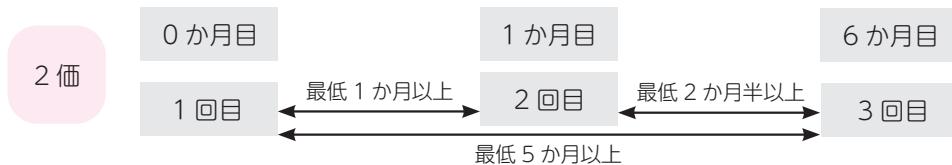
### 【ワクチンの種類】

ワクチン	予防できる HPV
サーバリックス® (2価ワクチン)	16,18 型
ガーダシル® (4価ワクチン)	6,11,16,18 型
シルガード®9 (9価ワクチン)	6,11,16,18,31,33,45,52,58 型

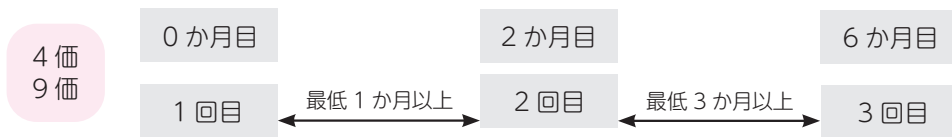
種類によって接種回数・間隔が異なります。原則、同じワクチンを使用してください。希望する方は医師とよく相談したうえで、2価・4価ワクチンの残りの回数を9価ワクチンを使用し接種完了すること (交接種) も可能です。

### 【接種回数と標準的な接種スケジュール】

① 2価ワクチンを3回接種する。



② 4価ワクチン、9価ワクチン(15歳以上の場合)を3回接種する。



③ 9価ワクチン (15歳の誕生日前日までに1回目を接種した場合) を2回接種する。

